

NEXCO中日本管内で発生したETCシステム障害について

2025年4月9日
中日本高速道路株式会社
定例記者会見 説明資料

4月6日(日)の0時半頃から、NEXCO中日本管内の一部の料金所において、ETCのシステム障害が発生し、課金処理ができず、ETCレーンの通行が出来なくなった。その結果、渋滞が発生するなどの事態が発生

※最も長い渋滞で、4月6日(日)12時頃、E1東名音羽蒲郡IC出口(上り)において約6kmの渋滞

※障害発生箇所(最大)

1都7県(東京都、神奈川県、静岡県、山梨県、愛知県、三重県、岐阜県、長野県)

17路線106箇所

<渋滞発生への対応>

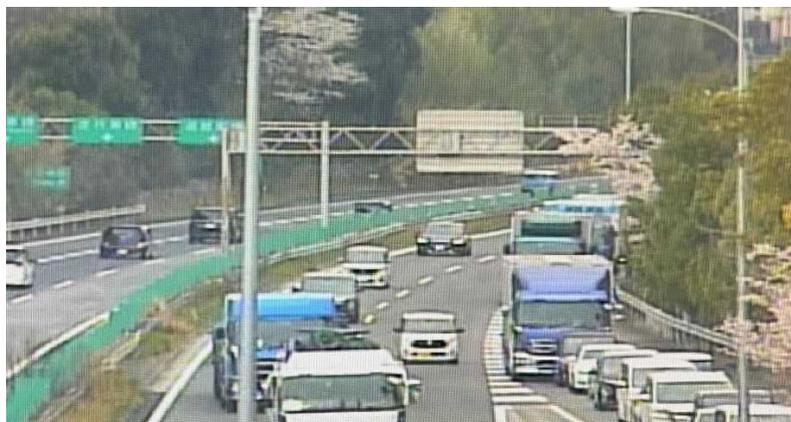
○4月6日(日)13時半より、ETCのシステム障害が発生している料金所では、発進制御バーを常時開放し、料金所を通過いただく対応を実施

<応急復旧>

○4月7日(月)14時、応急復旧によりETC運用再開(全車両通行可)

<原因究明と再発防止策>

○ETCシステム障害の原因は、現在調査中。原因究明するとともに、再発防止策を講じる。



E1東名(上り)音羽蒲郡ICにおける渋滞の様子
<4/6 11:30>



E1A新東名 岡崎東IC料金所におけるETC運用再開の状況<4/6 14:00>

ETCシステム障害対応の時系列



- ・ 緑字 : システム事象
- ・ 青字 : システム復旧作業
- ・ 赤字 : お客さま対応

4月6日(日)

- 0:00 ETC課金に必要なデータの自動定時配信を実施
- 0:30 複数の料金所においてETCのシステム障害が発生し、課金処理ができずETCレーンが通行不能となる
※システム障害が発生した料金所は順次拡大
- 1:00 E1A 伊勢湾岸道 飛島IC料金所において、後日精算チラシの配布を開始(順次拡大)
- 5:00 システム障害の原因が地域管理システムと想定し※、改修前のソフトウェアの状態に戻す作業に着手
※ 深夜割引の見直し(令和7年7月頃開始)に向けた地域管理システムの改修作業(4月5日)後のETC課金に必要なデータの配信時に事象が発生したことから想定したもの
- 12:00 E1東名 音羽蒲郡IC出口の渋滞により、上り線で最大約6kmが発生
- 13:30 料金所出口のETCレーンの発進制御バーを常時開放し※、料金所を通過いただく対応を実施
※ この対応により、料金所での渋滞は解消
- 18:00 改修前のソフトウェアの状態に戻す作業が完了し、ETC課金に必要なデータを手動で試験配信
料金所でETCのシステム障害がないことを、順次確認

4月7日(月)

- 0:00 ETC課金に必要なデータの自動定時配信を実施
- 0:30 ETCのシステム障害が拡大
- 3:00 広域管理システムにおいて、自動配信時のデータ破損を確認したため、対応方針の検討に着手
- 11:00 広域管理システムから地域管理システムへのETC課金に必要なデータを自動から手動配信に変更
- 12:00 ETC課金に必要なデータの自動定時配信を手動で実施し、ETCのシステム障害がないことを確認
- 14:00 応急復旧によりETC運用再開

ETCシステム障害の対応状況

